



2020年6月5日 文責) 小野啓二

【新型コロナの功罪】

もちろん新型コロナ自体に「功」など微塵ありません。しかし、今回の自粛生活で生徒たちが経験しているマイナス作用は物理の法則同様プラスに反作用することはほぼ間違いない点で「功」です。学校や友人の存在感を実感できたこと、政府⇄自治組織⇄国民の関わり合いが少し理解できたこと、日本人の気質を俯瞰できたこと、マスク着用で「情けは人の為ならず」を体現できたことなどですね。他の業界同様、MIECを含めた地方の弱小学習塾も存続の危機に直面しています。2月3月4月5月6月と、言葉に尽くせない苦難が続いております。そんな中、私にパワーを与えてくれたもの3つを再認識し感謝の念を新たにしました。1つは家族の支え、2つ目に保護者さんたちからの心温まるメッセージ、そして3つ目には大人たちも右往左往するこのカオス状態の中で、来る学校再開を期待しながらマスク越しでも伝わる意気込みで勉強を頑張る生徒たちの姿です。今後の夏秋冬も、この3つのエネルギーを享受しながら乗り切ってまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

★MIECの新型コロナに伴う運営方針は、5/29送信の『新型コロナ緊急事態宣言解除後のMIEC運営方針(6月1日より)』をご覧ください。再送信依頼受け付けます。

一学期期末テスト対策

中1生にとっては初めての定期試験。中2にとっては少し慣れてきた定期試験。そして中3にとっては内申点があらかた決まる定期試験。例年より一ヶ月ほど遅れましたが目前です！生徒たちにはGW以降、耳にタコができるほど次のように伝えていきます・・・「成績を上げたかったら宿題の青矢印にハンコをつけること、それだけです！」と。しかし、通常授業だけでは理解不足や暗記不足の場合なかなかハンコが付きません。だから修業があるのです。このテスト前こそ、MIECの修業を利用すべきだと思います。ただし、その使用法は注意が必要です。そのことを含め、テスト直前期学習の注意点をまとめてみました。ご家族の皆様と足並みを揃えたいところです。

- ① **学校の授業を真剣に受けること！** 定期テスト作成者(学校の教科担任の先生)の授業です。言葉を換えるなら、「授業でテスト問題と答えを言ってくれているようなもの」です。「どうせあとでMIECでやるから…」などと決して考えさせないでください。実はMIECの授業中でも学校での授業を覚えてもらったばかりの部分が全く理解も記憶もされていない生徒さんがた

まにいます。これは大問題です。MIECはあくまで学校で取りこぼした部分を補強する場所です。MIECで一から教えるとなると最低4倍のコマ数が必要です。しかも真剣に学校の授業を受ければ授業態度も改善され、高評価につながり一石二鳥でもあるのです。

- ② **指導外教科や芸能教科を意識すること！** 内申点は9教科の総合評価(今回は学校によっては5教科)であることを無意識のうちに忘れていた生徒がいます。当たり前ですが、数学「5」・美術「2」の生徒と、数学「2」・美術「5」の生徒は全く同じ評価となります。学年順位は主要5教科のみのものですので、生徒たちはどうしても芸能教科の学習を後回しにしがちです。 ※今回は学校によっては5教科のみの試験です。

★芸能教科の対策方法をまとめた「**芸能教科必勝プリント**」を生徒に配布しました。ご家庭でのフォロー、宜しくお願い致します。

MIECの指導教科にとられすぎると指導外教科で足をすくわれることも考えられます。そうなるとうちでやはり自宅学習時間もしっかりとってもらい、バランスよく学習してゆくことが求められます。MIECの指導教科を5教科にするという方法もひとつの対応策です。

- ③ **MIECに来ればよいというものではない！** テスト直前になると「修業に来ます！」という生徒が急増します。しかし、本当に修業が身になる生徒は「自宅でも学習するが、(プラスして)MIECの修業も利用する！」というプラス志向が原則です。MIECを利用すればするほど成績が伸びる生徒もたくさんいますが、どうも「MIECに居る時間が長いと成績がひとりでに上がる！」のような迷信を信じている生徒がチラホラ見られます。これは保護者の方々から「どうしてあんなに長い時間MIECに行ってるクセに成績上がらないの！」というお叱りの元凶となるものです。ノートをきれいに書いてただけで勉強したつもりになるのと同様、MIECに居るだけではダメです。

テストに関する三つのおねがい

お願いその①: お子様の『自分用進度表』に目を通してくださいますか？

生徒たちの勉強の足跡が手に取るようにわかると思います。青い矢印(=宿題)が多く残っていませんか？ 赤丸(=先生のハンコ)が少なくありませんか？ 学校進度よりも遅れてはいませんか？ 教科に偏りはありませんか？ 世の中には努力が報われないことや因果関係がわかりづらいことがたくさんありますが、「学力」は努力と結果が密接です。MIECの「進度表」のハンコの数というもののほど、生徒たちの日々の努力が可視化されたものはないのではないかと自負しております。テスト結果が出てからではなく、努力の過程でいかにマメに評価してあげるか(「今日はハンコが10個もついたね！」とか…)がポイントだと思います。★進度表の見方は後述。

お願いその②: テスト2週間前からは「塾優先」にしてくださいませんか？

MIECは欠席しても修業ができます。しかし、よく「穴埋め」といいますが、過ぎ去った時間を呼び

戻すことはできないのですから、実質的には穴埋めは決してできないのです。特に結果に直結するテスト前2週間の授業は代えがたいものとなります。欠席理由ベストスリーは、①「具合が悪いので休みます」②「家の用事で休みます」③「部活が長引いたので休みます」ですが、それぞれ程度の問題ですよね。「骨折しても休まない！」「家族で出かけても自分だけはMIEC！」「部活を早引きして自分はMIEC！」という生徒が存在するのも事実で、そのような価値観の生徒は必ず成績が上がります。少なくとも定期テストや学力テストの二週間前はよほどの理由が無い限り欠席させないようにご協力をお願いします！

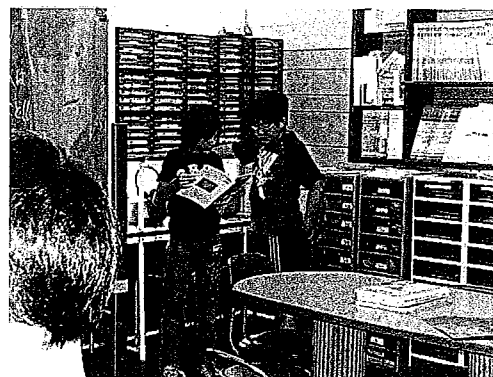
お願いその③: テスト2週間前からは修業にご協力を！ (※利用可能な方)

これまで述べたことと重複しますが、勉強時間の確保にご協力ください。当然、第一には家庭学習を促してください。そして「自分の部屋にこもっているが何をやっているか不安」とか「やっているという割には進度表の進みが悪い」という場合は、MIECの修業への参加を呼びかけてください。私からは毎回の塾で次のように伝えていきます。「青い矢印が残っている生徒は自宅学習が足りない証拠」「やってありマークが残っている生徒は修業が足りない証拠」と。これは日常的に生徒全体へも個別にも語りかけてあることです。実行できないときには強制することもあります。これが実行できるからこそ成績アップにつながるのです。

ただ、各ご家庭に送り迎えや夕飯時間などのご都合がございますでしょうから、一時間単位で隙間の時間を作るにはやはりご家庭での調整が必要だと思うので、ある程度以上の強制は控えるようにしております。

もし、「うちの子にはもっと強制して欲しい！！」と思われた場合は、どうかお電話・メールをください。もう少し違った語りかけをしてゆきたいと思います。

※新型コロナの感染対策でコマによっては修業予約を受け付けできない場合があります。



MIECのしくみ【G個】

ここで今一度MIECの授業のしくみについてご紹介します。まず、塾からは生徒一人一人個別に宿題を出します。進度も学力も意欲も志望高校もまちまちですから、宿題の出し方は本当に一

人一人異なります。そして塾では、生徒たちが自宅でやってきた宿題について、まず質問を受け教えます。質問が無い場合でも「本当に理解しているのか」「知識は定着しているのか」を先生がチェックします。このチェックをパスしない限り進度表にはハンコを押しません。チェックのレベルは生徒毎に異なります。その生徒の実力や志望高校や意欲などを総合的に判断の上でチェックを進めています。

宿題のチェックを授業中に終わらせるのが理想ですが、なかなかそうはいかずに宿題が残ります。では、なぜチェックが進まないのか？いくつかのパターンがあります。

◎ パターン1 : 宿題を自宅でやらなかった場合。

「部活動の疲れ」「病気」「学校の宿題優先」など事情がある生徒は別として、「やろうと思えばやれた」と判断した場合に限り、私から注意をしています。ここで注意したいのはMIECでは「わからないから宿題をやってこなかった」という理由を認めていません。わからない場合でも、その部分に「？」マークをつけて質問してくれば宿題をやったことになる」と説明しています。ただし、質問するには、少なくとも問題文を読んでいなければなりませんし、辞書や教科書など自分でできる範囲で調べておく必要はあると思います。

◎ パターン2 : 質問が多く、教えてもらう時間が長くなりチェックする時間が少ない。

これはあまり問題ではありません。質問され教えている過程でその生徒の様子の変化から「ああ、わかってくれたな」ということがリアルタイムで確信できますから、あとはわずかな時間でチェックは終わるはずですが、社会や英語のような知識の定着が前提の内容であれば、憶えていなければチェックは進みません。MIECでは「あとは自分で憶えておいてください」という生徒任せ体制は極力避けています。

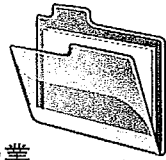
◎ パターン3 : 宿題をやってあるが、理解度や知識の定着度が低いのでやり直しになる。

このパターンが最も問題を抱えることとなります。生徒は「宿題をやりました」というがチェックが進まないわけです。例えば英語で、「宿題の単語の練習をしました」と言い、確かにノートにはきちんと練習されています。しかし、いざチェックをしてみると、スペルミスが多かったり発音ができない状態であったりします。また、数学ならば「ワークをやりました」と言いますが、理解しているならば解けるはずという類題をだしてチェックしてみるとまったく解けない状態。よく聞いてみると答えを丸暗記しているだけであったりします。結局塾で1からやり直しということになるので進度がはかどらないということになり、宿題が残ってしまうわけです。最大の問題は、生徒自身は「自分は宿題をやってあるのだ」「自分は勉強しているのだ」という錯覚をしていることにあります。集中せずにノートに何度英単語を書いても頭には残りません。自分の力で解いてみるんだという意欲がなければ数学の力はつきません。このパターンの生徒には「これ以上宿題は増やさないので『やってある』という宿題をもう一度しっかりやり直してきてごらん」と言っています。

このようなパターンの組み合わせにより宿題が残るため、「修業」という追加授業の場を活用することになります。

[MIECの進度表とか、ハンコってなに??]

MIECでは各生徒の学習内容を全て進度表で管理しています。塾で使用する「マスター進度表」と生徒が持ち歩く「自分用進度表」があります。各生徒が授業の最後に今日進んだ部分などを「マスター進度表」から「自分用進度表」に書き写すというルールになっています。お家では自分用進度表をご覧いただけます。生徒によって正確に転写できていない場合、お越しいただければいつでもマスター進度表を閲覧できます。進度表では以下のことがおわかりいただけますので、テストの結果を待つまでもなく、「どれほどの勉強がわかっているのか」はかなり高い確率で知ることができます。



- ① 「学校授業の進度」・・・各生徒のクラスで行われている授業が、5教科の教科書のページでわかります。進んだところには□の中に赤丸がしてあります。
- ② 「MIECからの宿題」・・・□の中に、→のようにある青い矢印が各生徒の宿題です。通常授業の日に、次回の通常授業までの宿題として、個別に状況を考慮して出します。
- ③ 「やってありマーク」・・・宿題の□の中に鉛筆で小さな丸がしてあります。これは生徒が「やってあります」ということを意味しています。
- ④ 「MIECでチェック済み」・・・□の中に赤丸がしてあります。マスター進度表では講師名入りのハンコがついています。

[進度表の見方のコツ]

- ◎ 学校進度に対してどれほど学習は追いついているのか。
 - ◎ 教科書や学校ワークブック以外の塾のテキストはどれほど活用できているのか。
 - ◎ 宿題はどれほどやってあるか、いないか。
 - ◎ 「やってある」という宿題がどれほどたまっているのか。
- ★ テスト対策中の期間は宿題の量が普段より増えます。
- ★ 定期テスト範囲は学校や先生によってまちまちですが、柔軟に対応しています。普段MIECで使用していない教材(例えば学校の先生からもらった対策プリント、資料集など)を取り入れて指導しています。各中学校の過去問題もここで指導します。

[なぜMIECの宿題は「多い」と言われるのか??]

それは、学校の教科書や学校の問題集まで含めているため(普通の塾の宿題は塾専用のテキストのみ)、そしてMIECではその学習の「消化」を重視するからだと思います。MIECは教科書や

学校の問題集から敢えて「MIECの宿題」として出すのです。生徒にとって、学校の宿題ならば理解していなくても体裁よく書いておけば宿題完了となるでしょう。ところがMIECでは「消化」をして完了ですので、わからないところはどこがどのようにわからないのかの質問を準備し、わかる部分は暗記・定着させておく必要があります。作業的にこなすだけでは終わらない宿題です。つまり、本来あるべき真の学習をしていくことがMIECの宿題です。MIECでの「授業＝消化」とは、疑問点を質問してスッキリし、果たして自分の理解と暗記が身につけているのかを講師にチェックしてもらうことなのです。

[なぜMIECの宿題が「終わらない」(ハンコがつかない)のか??]～「消化」を具体的に～

いつもMIECの授業中に何をやっているかという、生徒がやってきた宿題の[QC]です。Qは質問、Cはチェックです。(※中3のSCでは全体授業もやっています) 優先順はQ⇒Cで、Qで教えてもらってから、Cで本当にわかったかどうか調べられるというスタイルです。本当にわかっていたらマスター進度表にハンコを押します。「本当にわかっている」とは・・・こういうことです。

<英語の例>たとえば英単語の「be from～」を「～の出身」と暗記しているだけではNGで、「それを使って、『私は伊達出身です。』と書いてごらん」と問題を出し、「I am from Date.」と書いてOKでハンコがつかます。生徒によっては「I be from date.」などと間違えます。そうすると、be 動詞の解説、地名と人名は大文字で書き始めるルール、文末にはピリオドを、という指導が必要になります。そして、その後、生徒は自分の席でそれをすぐに復習します。またチェックに来ます。「ではわかったなら『あなたは札幌出身です。』と書いてごらん。」と類題を出します。生徒によっては、「You am from Sapporo.」と間違えます。すると、もう一度 be 動詞の説明と、ヘボン式の説明で時間を費やします。更に、「You are は知っていた!」という生徒の場合はポカミスなのですが、それでも「では、『彼らは札幌出身です。』と書いてごらん。」という、「He are from sapporo.」などとポカミスを繰り返し、ハンコがつくまでかなり時間がかかります。もちろん我々講師はポカミスでも「未消化」と判断しハンコは押しません。

<数学の例>

例えば、 $(-5)^2$ の計算問題で、25 と答えだけ書いている生徒に、「途中計算は?」と聞くと、 $-(5 \times 5)$ などと書くと、「それを計算して25にはならないよ。どうして25になったの?」と聞くと「覚えていたから」などと答えます。すると、 $(-5) \times (-5)$ を説明すると同時に、「こういうときに、『この途中計算はどうなりますか?』などと質問すればいいんだよ。」と質問の仕方を教えたりもします。また、半径 a cm と、半径 b cm の同心円 ($a < b$) のドーナツ型の面積を文字を使って求める問題で、「 $\pi b^2 - \pi a^2$ 」と正解を書く生徒のCで、「これはどうやったの?」と聞くと、「覚えてたから・・・」と言います。「大きい円の面積の πb^2 から、小さい円の面積の πa^2 を引いて求めたんだよ。」という、首をかしげています。よく聞くと、円の面積の公式「 πr^2 」を知らなかったという事実が判明し、そこから

教えることになります。

このように、ハンコをもらうまでに時間のかかる生徒さんは、質問ができないこと、わかったつもりになってしまっていることが原因です。生徒さんによっては一つの問題でも小学校内容まで掘り下げて教えることもあり、大変時間がかかります。せめて質問をしてくれると、教えるべき内容がすぐにわかるのですが、質問ができない生徒さんでは、どこがわからないかを捜し出すだけで時間を費やします。MIECとして指導時間の拡大は厭いません。ただ、時間のかかる生徒さんの原因を保護者様に詳しく知っていただき時間がかかることをご納得いただきたい、そして月謝料金内の修業に来て教えるためのチャンスと十分なお時間をいただきたいだけです。

ここで、ハンコを押せるスピードについての傾向をまとめてみました。

- 早くハンコがつく生徒ほど、Qが多い。※逆であるように思えますが、事実です。
- Qが多い場合はたくさん教えることになるので、Cでは勤める必要なくスムーズにハンコがつく。
- QをあまりせずにCを急ぐ生徒は「早くハンコをもらいたい！」という焦りが先立っているため、中身の薄い学習になっている。
- Cで理解不足や暗記不足で自席に戻される生徒には、次のCでも講師は「まだわかっていないのではないか・・。」と慎重になるので、Cにより時間をかけることになりハンコがなかなかつかない。

日曜修業について

その名の通り、日曜日に行う修業です。私は「MIECが出した宿題にハンコさえつけば、必ず成績が上がる！」と豪語して毎日の指導を行っていますから、ハンコをつけるチャンスをたっぷり与えるのが義務と考え、連日の修業を可能にしています。しかし、どうしても易きに流されて宿題を次週に持ち越してしまう生徒さんが少なくありません。そこで週に1度は「是が非でも越えねばならぬハードル」を用意することにしました。それが、日曜修業です。※現在は新型コロナの感染予防で、強制力を弱めるなどして、制限させていただいています。

【日曜修業のしくみ】 ある生徒がある週のうちに与えられた宿題を、その週の土曜日までの修業をもってしてもハンコがつかずに残した場合、翌日の日曜日の修業に強制的に参加させて、残った宿題にハンコをつけるというものです。

※実施する場合は事前に連絡カードで生徒へ知らせます。MIECの都合で実施しない日曜日もあります。

※修業のときに宿題を増やすことは原則していません。宿題はあくまで通常授業の最後に、塾長が生徒一人一人に次の通常授業までの宿題として出しています。

※部活やご家庭の都合で参加できない場合は、その理由を知らせることで不参加を許可しています。日曜修業に参加するか否かは、各ご家庭固有の状況や価値観で判断されるものですので、生徒本人から参加不参加の可否を確認しますが、それをもって保護者の皆さまのご判断であると捉えさせていただきます。

【日曜修業の目的】

宿題の進みが悪い生徒へのペナルティーです。本来ゆっくりできるはずの日曜日に朝から塾に来ることは苦痛です。そのペナルティーを課されないようにしてもらいたい、だから平日の毎日の勉強を大切にしてもらいたい、という思いが最大の願いです。

※もちろん日曜日に通常の修業もありますから、自主的に利用する生徒さんもいます。日曜日に来ている生徒が皆このペナルティーを受けている訳ではありません。

【日曜修業の注意点】

- ◎「日曜日さえ頑張れば・・・」とか、「どうせ日曜日は朝からMIECだから・・・」と言って平日の勉強をおろそかにする生徒さんが散見されます。まさに本末転倒です。そうならぬよう、MIECでも声をかけていますが、ご家庭でも十分ご注意願います。
- ◎日曜修業は、各生徒さんの成績の維持・向上に不可欠と塾長が判断するものです。ですので、不参加は、その実現の可能性を低めることに繋がると考えております。ご了承ください。
- ◎現在は新型コロナの感染予防で、強制力を弱めるなどして、制限させていただいています。

G 個 夏期講習会について

【対象】 MIECのG個生・SS生 **全員参加**。※P個生自由参加。

【内容】 全学年:「休校中の遅れを取り戻そう！」

⇒例年一学期の進度まで修了させます。

⇒一学期期末テスト当日まではその対策を優先します。

中1 : 1学期の復習 ※範囲が狭い今のうちに固めます。

中2 : 中1～中2の1学期までの復習 ※中学の折り返し地点。

中3 : 中1～中3の1学期までの復習 ※高校受験対策の始まりです。

【期間時間システム】

日程表		7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28	7/29	7/30	7/31	8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6	8/7	8/8	8/9	8/10	8/11	8/12	8/13	8/14	8/15	8/16	8/17	8/18
コマ	時間帯	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
①	10:30~11:20											小			小	小	小	小	小			小	小	小					
②	11:30~12:20											小			小	小	小	小	小			小	小	小					
③	13:40~14:30											高			高	高	高	高	高			高	高	高					
④	14:40~15:30											高			高	高	高	高	高			高	高	高					
⑤	15:40~16:30	小	小	小	小		休	休		小	小	小	小	休	休		高	高	高			高	高	高					
⑥	16:40~17:30	小	小	小	小		休	休		小	小	小	小	休	休		高	高	高			高	高	高					
⑦	17:40~18:30	高	高	高	高		高	高	高	高	高	高	高				高	高	高			高	高	高					
⑧	18:40~19:30	高	高	高	高		高	高	高	高	高	高	高				高	高	高			高	高	高					
⑨	19:40~20:30	高	高	高	高		高	高	高	高	高	高	高				高	高	高			高	高	高					
⑩	20:40~21:30	高	高	高	高		高	高	高	高	高	高	高				高	高	高			高	高	高					

※MIEC 一学期通常授業は 7/21(火)が最終日です。

※チラシやホームページでは「長夏期講習会」と銘打って 7/1~8/13 の長日程となっておりますが、塾生の皆さんの講習会は原則として、7/22(水)~8/13(木)とします。

※中1と中2のコマは、お互いに振替に利用可能とします。

※道コン：中3は全員参加です。中1中2は任意ですができるだけ参加ねがいます。

※学校の夏休み短縮などでコマ取りが難しい場合、7/1より講習の振替を受け付けます。

7/21以降での振替の調整は難しくなる見込みですので、各中学校の夏休み予定がわかり次第、早目早目に講習のお休みと振替のご希望のご連絡をお願いいたします。

・講習の振替日が期末テスト前の場合、期末対策を優先して指導します。

・早目に振替をして講習コマすべてを終了した後でも修業は可能です。

＜ですので可能な方は、一学期期末試験前への早目の振替をお勧めいたします＞

【料金システム】(税込)

G個講習料金	中1・中2	中3
1コマ50分	1,650円	1,730円

◆中①②は全員 20 コマ、中③は全員26コマです。

◆全員、国数社理英の5教科指導となります。※個別にバランス取りします。

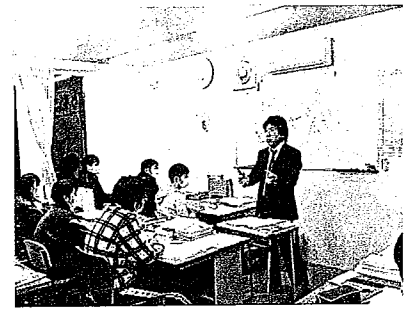
◆塾生の実質講習料金は、講習料金から月謝の3週間分(4分の3)を差し引いた金額です。 ※8月分料金通知書に明記致します。

◀例▶ ~普段はG個週6コマの中2生徒さんの場合~

● 講習料金 33,000 円から月謝 22,000 円の 4 分の3を差し引くと...

33,000 円 - 16,500 円 = 16,500 円(講習料金)です。

◆教材費・・・中3は配布予定の『サミングアップ』 (@1,740 円)をメイン教材とし、実践形式のテスト問題用紙(1年分 650 円)を数年分加える予定です。中1中2は講習会テキスト(1教科 750 円)をメイン教材の予定です。※教材費は個別に使用教材の変更がある場合、増減します。個別のご料金通知書には明記致します。



【特典】

◆お友達やご兄弟姉妹を紹介していただいた場合、一人紹介につき紹介した塾生の講習料金を10%割引致します！[二人で 20%引き、五人で半額] ※紹介されたお友達やご兄弟姉妹は 20%割引となる、みんなハッピーシステムです。

★新聞折り込みチラシの「夏得キャンペーン」は新入生対象となっております。何卒ご了承ください。

【修業について】

講習会中も修業ができます！講習会のコマ以外で活用してください。 ※感染予防により人制限をしますので、ご希望のコマでの修業ができない場合もあります。ご了承ください。

【申込】

◆G個生は全員参加のため、お申込みは不要です。

★毎日の「修業」の運営のためには、皆様の講習会への参加が前提となっております。ご理解・ご協力のほど、何卒宜しくお願い致します。

【欠席・遅刻の対応】

◆原則として欠席や遅刻の振替は行いません。修業で穴埋め願います。

【新型コロナ対策としての、「通常コマ貯金」について】 ★重要★

◆今後、新型コロナの状況次第で緊急事態宣言や休校、休業要請が再発される可能性があります。そこで MIEC の通常授業の貯金をお願いすることとしました。つまり、将来発生するであろう新型コロナによる欠席分に備えて前もって行ってしまふものです。以下の条件を満たす場合、塾長判断で「通常コマ貯金」としますので、ご了承とご協力をお願いします。

- ・6月9日(火)以降の修業の一部を通常貯金コマとする。
 - ・生徒数が平均的な通常授業の生徒数より少ないコマの修業である。
 - ・生徒がしっかり授業の準備(やってありマークがある)ができている(塾長判断)。
 - ・講師の指導が、通常授業と変わりなくできる状態である(塾長判断)。
 - ・貯金枠は、各生徒の一ヶ月分(4週間分)のコマ数を最大とし、それを超えた貯金はしない。
 - ・貯金状況は、毎月送信の「ST」に明記する。
- ★生徒さんからの修業予約がなければ成立しませんので、そちらのご協力もお願いします。

【学力コンクール】

- ◆前ページ日程表の★です。※タイムテーブルは生徒プリント『手引き』を参照ねがいます。
- ★中1中2は自由参加ですが、できるかぎり受けましょう。
- ※7月21日までに不参加のお申し出が無い場合、自動的に参加となり、料金のご返金はできません。ご了承ください。
- ★中3は全員参加をお願いします。
- ★料金は一律 3,900 円(税込)です。



【P個の夏期講習について】

- ◆完全1対1指導のP個の夏期講習については、個別対応とさせていただきます。

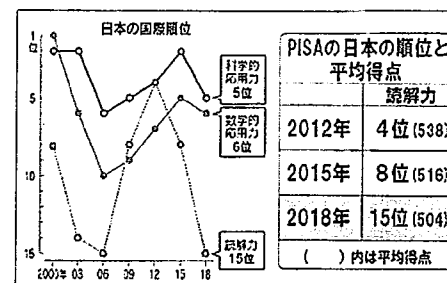
MIECの『速読』

まだ速読や英語速読を体験していないMIEC生の皆さんに、以下のMIEC生速読導入特別キャンペーンを実施します。

MIEC生速読導入特別キャンペーン

- ① 夏期講習会期間中(7月21日～8月12日)に1回、速読・英語速読を無料で体験してもらいます。
- ② 8月以降、継続となった場合、8月度の速読料金一ヶ月分を免除いたします。
※速読から英語速読への乗り換えの場合、差額の免除です。
★9月度からの料金は、3,630 円/月(英語速読は 4,620 円/月)となります。

日本の子どもの「読解力」過去最低の15位に急落!



”PISAショック” ※PISAとは、OECD(経済協力機構)による学習到達度調査のこと。

(2019年12月3日付 読売新聞より)

今後のAI時代を生きる子どもたちに必要な力、それは「読解力」です。この読解力、一朝一夕には身につけることができません。しっかり時間をかけて、本物の「読解力」をつけるために、未来教育舎は小学1年生から速く正確に読み解く力を養成しています。

その他の連絡事項

- 1、いつも送迎、本当にご苦勞様です。MIEC駐車場のご利用につきまして、以下の点について、ご理解・ご協力戴きたく、よろしくお願い申し上げます。事故が起こってからでは遅いです。
 - ① 駐車場内は、時速10km以下の徐行運転をお願い致します。
 - ② 夜間はヘッドライトを切ってお入りください。
 - ③ バックで整然と停めてください。
 - ④ 授業時間中はエンジンを切ってお待ちください。※ご事情でエンジンをつけたままお待ちの場合、教室からできるだけ離れた道路側に停めて下さい。
 - ⑥ MIEC駐車場入り口付近の一般道でも、交通ルールを守り、節度ある運転をお願いします。
 - ⑦ 契約車専用スペースのご利用はご遠慮ください。

◆細かい注意をさせていただくことを大変恐縮に思いますが、全ては皆様のお子様の学習環境を守るためです。何卒ご理解・ご協力願います。「情けは人の為ならず」
- 2、ご周知の通り、MIECはライン・Eメールを保護者様との主な連絡ツールとしております。迅速かつ確実な通信を可能にするために、どうか、MIECとの送受信履歴の無い方、アドレスが変更になった方は、是非お知らせください。

☆一部、パソコンからのメールを拒否するモードになっておられる保護者様がいらっしゃいます。こちらのアドレス「info@miec.biz」だけは受信できる設定にいただければ幸いです。よろしくお願い致します。※携帯電話のショップで設定サービスを受けられます。
- 3、LINEのご登録をお勧めしております。緊急時などに役立てます。メールと並行して使用して参ります。ラインができる方は「学習塾 MIEC」を友達に追加していただきますよう、よろしくお願い致します。

◆グループトークではありません。MIEC と保護者様や生徒さん一人ひとりのトークです。

◆以下の2パターンの中から、「MIEC」を友達に追加してください。

①MIEC のトーク ID⇒ info@miec ②QR コード⇒



4、MIECをご愛好いただいている皆様からのご紹介は、他のどんな広告・宣伝よりも影響力があり、なんと言いましても私どもMIECスタッフの誇りにつながります。ご友人、お知り合い様等へのご紹介をどうぞ宜しくお願い致します。

5、MIECの中学生通常授業は**7月21日(火)が一学期最終日で、夏期講習会期間を、7月22日(木)～8月13日(木)とし、お盆休みが8月14日(金)～8月17日(月)で、二学期は8月18日(火)より開始**です。

オンライン授業について

◆導入当初は色々ご家族の皆さまにご迷惑をお掛けしましたが、ご協力いただけたお陰で現在、MIEC のオンライン授業は安定的に運行するステージに入りました。今後も MIEC のリアル個別指導の補完の目的で、継続してオンライン授業をご提供いたします。 ※MIEC のオンライン授業を、「OS」(Online 修業)と呼びます。

【ネット環境の改善のご案内】

今後のOSではスムーズでストレスの少ない授業を実現するために、各ご家庭で次の条件を段階的にでも満たしていただくことをお勧めします。

①使用端末は、CPU が i5 以上でメモリが 8GB 以上のパソコンであること。

②wifi 環境が整っていること。

③ヘッドセットと第二カメラが付属していること。 ※第二カメラは生徒の手元を見るために使用します。普通の外付け web カメラでも構いませんが、書画カメラが理想的です。

※不明点をご遠慮なくお問合せください。

◆以上の条件を満たした生徒さんの場合、OT(オンライン通常授業)を行うことも可能とします。

※事前に動作チェックを行います。

※中3の通常コマなど、人数が多いコマのOTはできない場合があります。

MIEC個別懇談会のご案内

直接保護者の皆様とお会いしてお子様についてお話しさせていただくことは、お互いに非常にメリットがあると確信しております。保護者様と塾の情報交換は、私どもの指導に大いに役立つことはもちろん、懇談を重ねることで生徒さんの学習スタイルが改善されたりするケースもございます。お忙しい中恐縮ですが、どうかお時間を頂き、お越しいただけますよう、宜しくお願い致します。 ※今回は懇談時間の確保が難しくなるかもしれません。緊急性・重大性のある方を優先させていただきます。ご了承ください。

◎ 対象 : 塾長(小野)や担当講師との懇談ご希望の保護者様。

◎ 日時 : **6月9日(火)～6月27日(土)**の

※午前10時以降、授業時間以外で調整させていただきます。

◎ 申込 : Eメールかラインで。

※先着順に時間が埋まってしまう可能性があります。お忙しい方ほど、早めのお申し込みをおすすめしております。

依然コロナ禍の何かと落ち着かない中、最後までお読みいただき、誠にありがとうございました！ また、お願いごとばかりで恐縮ですが、生徒さんたちの安心・安全環境下での学力向上のために講師スタッフ一堂邁進して参りますので、今後ともご理解・ご協力のほど、何卒宜しくお願い致します。

